

16 2008 年サミット（主要国首脳会議）の京都開催について （内閣府・外務省・財務省）

京都は、1200 年の歴史を有し、各時代の文化を示す素晴らしい遺産が時代を超えて数多く蓄積されている歴史都市であり、茶道・華道・能・狂言・日本舞踊などの日本の伝統文化が生まれ、育ち、華やかに息づく芸術文化都市でもあります。

日本の文化の原点であるこの京都において、2008 年サミットを開催いただければ、日本の歴史の深淵さと、文化の素晴らしさを、各国の首脳に体感していただけることはもとより、全世界に対して発信することができると思います。

また、京都は、地球温暖化防止京都会議（COP3）や第 3 回世界水フォーラムをはじめ、数多くの国際会議の舞台となっており、すでに会議を成功に導くノウハウの十分な蓄積があります。更に、日本で唯一の国立の国際会議場である「京都国際会館」と、日本文化の真髄とも言うべき京都文化の粋を結集した「京都迎賓館」の開館により、各国首脳を海外から受け入れるのにふさわしい、日本を代表する施設環境も整いました。

そこで、2008 年（平成 20 年）、日本において開催予定のサミットは、京都、大阪、神戸の三都で開催する「関西サミット」として実施し、その首脳会合につきましては、ぜひ京都で開催していただきますよう要望します。

要望事項

2008 年（平成 20 年）、日本において開催予定のサミット（主要国首脳会議）を「関西サミット」として実施し、首脳会合を京都で開催すること。

主な要望先：内閣府（官房国際課） 外務省（経済局政策課） 財務省（官房地方課）
京都市の担当課：総合企画局 政策推進室 政策企画課長 鈴木知史 TEL 075-222-3035

<京都市の取組・現状>

京都における主要な国際会議開催実績

会議名称	会期	参加者数	参加国数
国連軍縮会議（第1回～第5回）	H元～14	—	—
京都文化会議～地球化時代のこころを求めて～	H15～	—	—
ワシントン条約第8回締約国会議	H4.3	1,000	107
第45回国際捕鯨委員会年次総会	H5.4	400	37
第18回南極条約協議会議	H6.4	230	42
国際電気通信連合全権委員会議	H6.9	2,000	151
食糧安全保障のための漁業の持続的貢献に関する国際会議	H7.12	500	96
国際標準化機構第5回環境管理専門委員会総会	H9.4	700	50
地球温暖化防止京都会議（COP3）	H9.12	9,800	-
第22回世界遺産委員会	H10.11	250	21
第3回世界水フォーラム	H15.3	24,000	182
第1回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（STSフォーラム）	H16.11	500	50
アジア欧州会合（ASEM）第7回外相会合	H17.5	80	39
第2回科学技術と人類の未来に関する国際フォーラム（STSフォーラム）	H17.9	500	68
アジア開発銀行（ADB）第40回年次総会	H19.5	3,000(予定)	63(予定)

国際コンベンション開催件数及び参加外国人数（平成15年）

順位	都 市	開催件数	参加外国人数
1	東京（23区）	715	20,420
2	京都	222	14,851
3	名古屋	193	4,535
4	神戸	168	8,569
5	福岡	160	5,086

※ 国際観光振興機構 速報値

※ 参加者数が20人以上で参加国数が2箇国以上の会議（日本を含む。）